

機械器具 74 医薬品注入器

一般医療機器 耳鼻咽喉科用空気圧式アプリケータ

(JMDNコード 33466000)

ツインライザー®

【禁忌・禁止】

- ・ エリザスカプセル外用400μg以外の薬の適用を禁止する。
- ・ 本品は針を内蔵しており、危険なので本体の分解、改造は行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

1) 機器構成

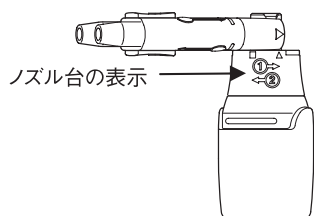
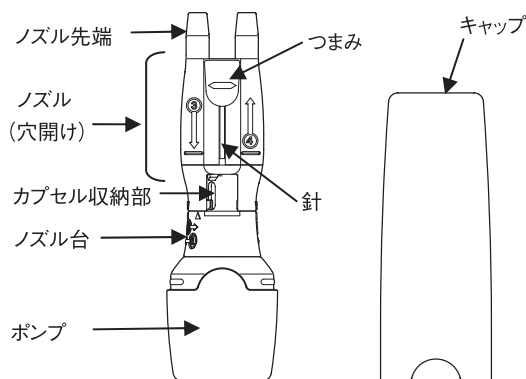
本品は鼻腔内挿入用ノズル部、粉体薬物の充填されたカプセルを収納して穴を開けるカプセル収納・穴開け部、粉体薬物を送り出す圧搾空気を発生させるポンプ部及び鼻腔内挿入用ノズルを保護するキャップ部で構成される。

2) 原理

予め粉体薬物の充填されたカプセルを当該機器にセットし、ノズルに設けられた穴開け機構でカプセルに穴を開けて空気通路を構成させることにより、ポンプを押すことで粉体薬物を噴霧する。

概略図

ノズル先端材質：ABS樹脂



【使用目的又は効果】

本品は、カプセルに収納された粉末薬物を手動式ポンプを使用して、圧搾空気で鼻腔内へ噴霧させるアプリケータである。

【使用方法等】

- 1) ノズルをノズル台の表示「①」の矢印方向(反時計回り)に「▲」の位置まで回し、上に軽く引き上げ、どちらか一方にたおし、カプセル収納部を露出させる。
- 2) 乾いた手でカプセルをつかみ、カプセル収納部に入れる。
- 3) ノズルを起こし、下向けに軽く押さえ、ノズル台の表示「②」の矢印方向(時計回り)に、「■」の位置まで回す。
- 4) ポンプを押さないように持ち、つまみを完全に下までおろした後、再び引き上げてつまみを元の位置に戻す。
- 5) ノズル先端を鼻腔内に挿入し、息を止めてポンプを押して薬剤を鼻腔内へ噴霧する。(本操作を4回繰り返す。)
- 6) 噴霧後、1)と同じ操作を行い、カプセル収納部を露出させ、逆さにしてカプセルを取り出す。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- ・ 本品は、医師又は薬剤師の指示に従って使用すること。
- ・ 本品に異常が認められた場合は、使用しないこと。
- ・ 一度使用したカプセルは再度使用しないこと。
- ・ カプセルが湿るとうまく噴霧できないことがあるので、乾いた指でカプセルをつまむこと。
- ・ 小児の手の届かないところに保管すること。
- ・ 14カプセル噴霧後は、新しいアプリケータを使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

〈貯蔵・保管方法〉

- ・ 水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による点検事項〉

- ・ 外観に異物付着等の異常のないことを適時確認すること。
- ・ 使用後、ノズル先端を乾いたティッシュや布で拭き、清潔に保つこと。(アルコール等有機溶剤を使用しないこと)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

伸晃化学株式会社
石川県金沢市藤江南2丁目4番地
TEL：076-293-3220

製造元

伸晃化学株式会社

*提供

日本新薬株式会社
京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14
TEL：075-321-9064

取扱説明書を必ずご参照下さい。